

しぐじい

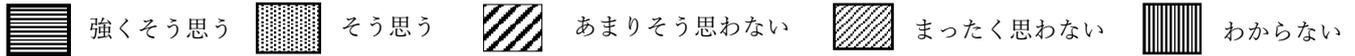
練馬区立
石神井小学校
学校だより
令和6年度
学校評価号

学校評価アンケート(保護者向け)結果

実施日 12月23日

回答率 80.1% 408/509(家庭数)

【令和6年度 保護者アンケートグラフ凡例】

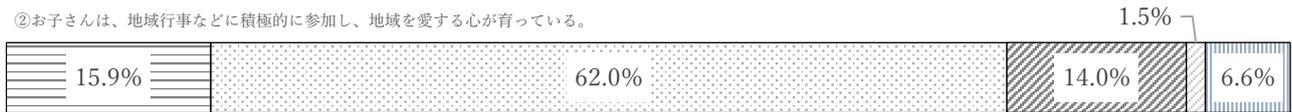


A 家庭・地域と連携して教育を推進する学校について * 数値は小数第2位で四捨五入。合計が100%にならないものもあります。

①学校は、学校公開・保護者会・個人面談・学校ホームページ・各種お便り等の情報発信を通して開かれた学校づくりを推進している。



②お子さんは、地域行事などに積極的に参加し、地域を愛する心が育っている。



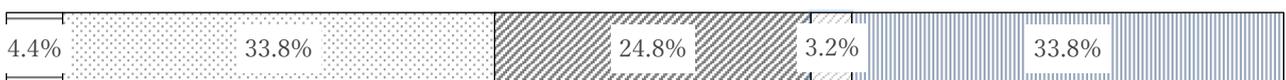
③学校は、図書ボランティア(よみきかせ)や、放課後学習教室(3年生)、地域人材の活用など、学校・地域連携事業を推進している。



④中学校の体験授業や展覧会の作品交流、校区別協議会での教員の交流など、小中一貫教育の推進を図っている。

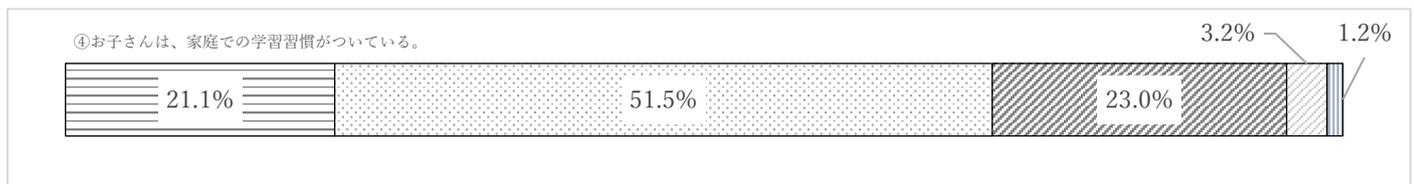
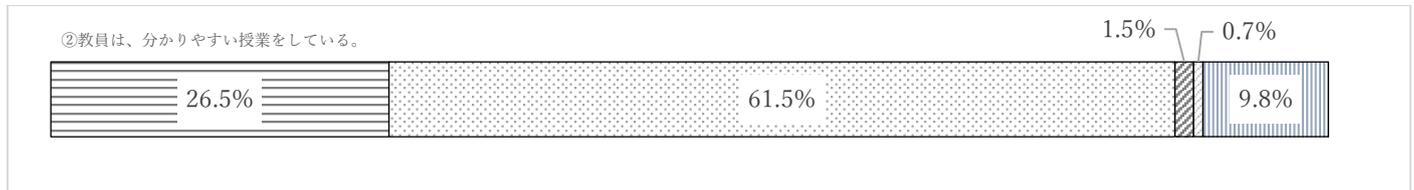
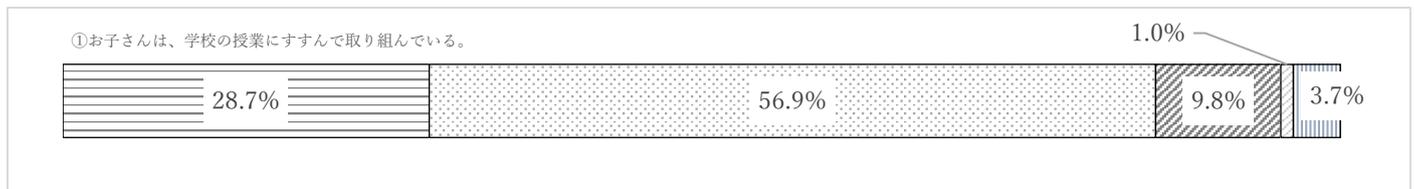


⑤学校は、幼稚園や保育園との交流(学校見学・情報交換)、1年生でのスタートカリキュラムの実施など、幼保小連携の推進を図っている。



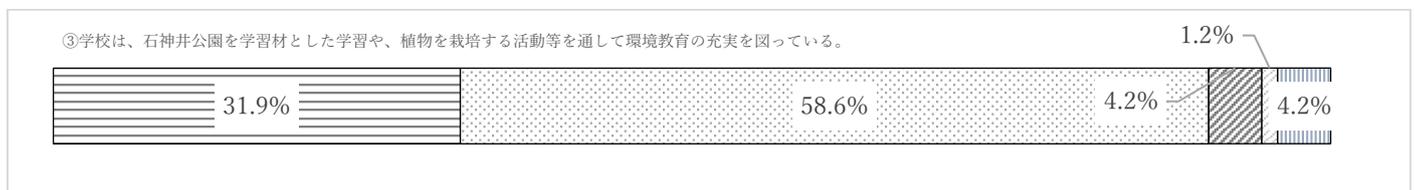
「家庭・地域と連携して教育を推進する学校」の①～④は、肯定的評価の割合が昨年度より高くなりました。特に②「地域行事の参加」と③「学校・地域連携事業」は10%上がっています。今年度は、周年祭りや地域主催の祭りに多くの参加がありました。また石神井中学校の協力もありました。⑤の幼保小連携事業は1年生の取組である上に1月の実施であったことから「わからない」の回答が多かったものと受け止めております。特定の学年での取組も広く知っていただけるよう工夫して参ります。

B 確かな学力の向上を図る学校について

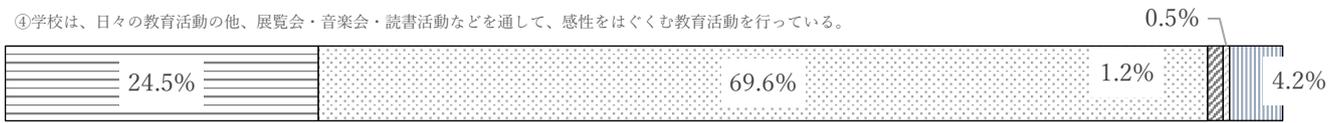


学力向上の4項目はすべて昨年度より肯定的評価が高くなりました。しかしながら、④「家庭での学習習慣」の約73%は、「授業にすすんで取り組む」(86%)、「分かりやすい授業」(88%)の回答と比較すると低いことから、児童に主体的に学ぶ意欲を育てることが課題であると捉えます。宿題だけではなく、自ら課題を見つけ深めていけるよう家庭との連携を図ります。③特別支援教育については80%の肯定的評価ではありますが、それぞれの指導のねらいを広く正しく知っていただくことも課題として捉え推進を図ります。

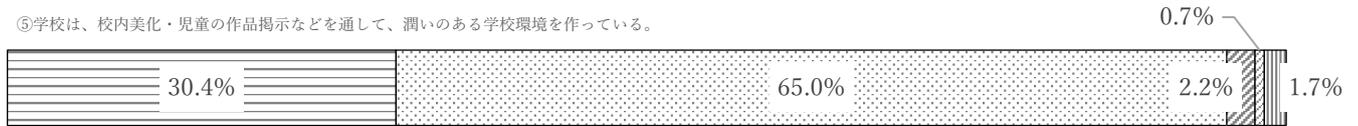
C 豊かな心をはぐくむ学校について



④学校は、日々の教育活動の他、展覧会・音楽会・読書活動などを通して、感性をはぐくむ教育活動を行っている。



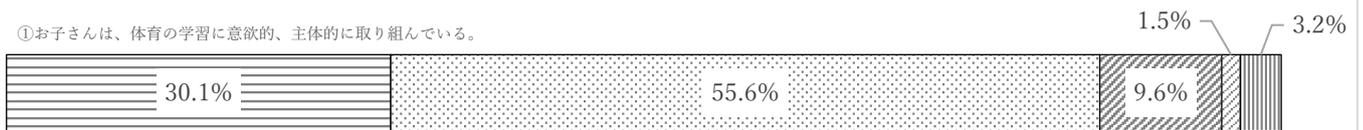
⑤学校は、校内美化・児童の作品掲示などを通して、潤いのある学校環境を作っている。



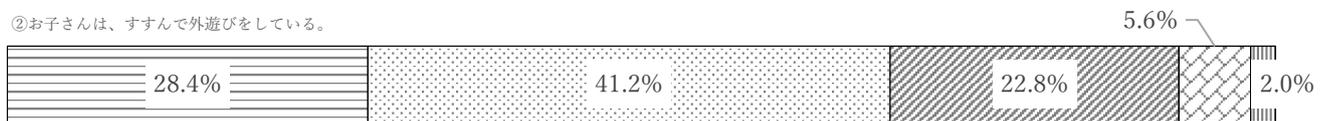
「豊かな心をはぐくむ学校」について、昨年度より大幅に肯定的評価が高くなりました。これからも道德教育や、地域の学習財を生かした学習の充実、学びの環境づくりをすすめていきます。②「いじめの未然防止と根絶」は、肯定的評価が昨年度より13.5%上昇し73.3%になっている一方で、7.9%の方が「そう思わない」と回答されています。これは昨年度と同傾向であり原因と解決策を考えねばなりません。けんかやトラブルは起きるものですが、どう解決していくか、気持ちをどう伝え相手と分かり合えるか、解決のプロセスが学びになるよう学校では指導しています。今後も多くの大人の目で子供たちを見守り情報を共有して、子供たちが安心して学べる学校づくりをしてまいります。

D 健康・体力の向上を図り、安全を守る学校

①お子さんは、体育の学習に意欲的、主体的に取り組んでいる。



②お子さんは、すすんで外遊びをしている。



③学校は、保健だよりや食育、足育、委員会活動（保健委員会・給食委員会）を通して、健康教育・食育の推進を図っている。



④学校は、毎月の避難訓練や、自転車教室・歩行訓練・水難事故防止指導など安全を守る学校づくりに取り組んでいる。



「健康・体力の向上を図り、安全を守る学校」についても、全て昨年度より肯定的評価が上がりました。①「体育の学習に意欲的に取り組む」は、体育の研究成果が上昇につながったのであれば嬉しいですが、②「すすんで外遊び」は、休み時間の校庭遊びをきまりに位置付けたことが5.5%の上昇につながったと考えますが、約70%に満たないことから、さらに改善を図ってまいります。③「健康教育・食育の推進」93.3%と④「安全教育の推進」91.2%は取り組みの成果が評価されたものと受け止め、今後さらに推進を図ってまいります。

令和6年度 楽しい学校生活をおくるためのアンケート（児童）結果

とても思う  少し思う  あまり思わない  まったくそう思わない 



「学校は楽しい」「授業はよくわかる」の肯定的評価が高い（92%以上）ことは学校の基本であり嬉しいことですが、さらに充実した学校生活になるよう努力して参ります。「思いやりをもって生活している」「自然を大切にしている」「すすんで学校をきれいにしている」も90%以上の評価となっています。共通しているのは「自分の周りの人や物を大切にしよう」という心が育っていると捉えることができ、校内研究で取り組んだ道徳の成果であれば嬉しいです。「休み時間の外遊び」は昨年度の67%から87%に大幅に上がりました。「地域の祭りの参加」は全体の中では低いですが、昨年度より3ポイント上昇しました。